

上杉謙信、嚴冬の脊梁山脈を越える

企画展



えつ
ごん

上杉謙信侵攻と

関東の

城



平成30年

12月1日

平成31年

—2月17日

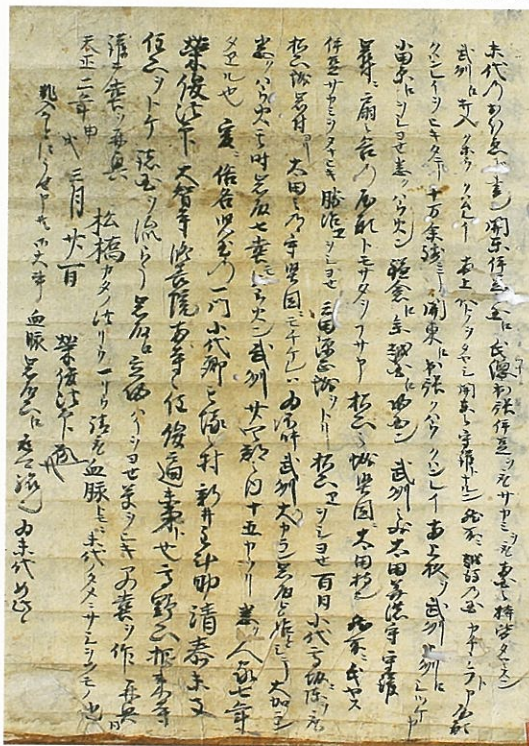
埼玉県立 嵐山史跡の博物館
Ranzen Historical Museum

彩の国 埼玉県

越後の虎上杉謙信は、雪深い嶺を越え繰り返し関東に侵攻した。
関東管領としてのこの戦いを、謙信は自ら越山と呼んだ。

謙信と越山

関東管領を継承した上杉謙信が、関東に進出を図った過程と17次にのぼる越山の様相について、文献資料から探ります。



謙信越山の実態を
記録した覚書
(正法寺蔵)

越山で何が行われたかを記す貴重な記録です。

戦の舞台—城とは何か—

現在も残る近世城郭とは異なり、地中に埋もれ目にすることが
難しい戦国の城の実態と居城の様相を考古資料で紹介します。



深谷城で出土した塗り碗と
木皿(深谷市教育委員会蔵)

中世は土器に代わり塗り物が
食器の主体になりました。

深谷城で出土した茶臼と天目
茶碗(深谷市教育委員会蔵)

戦国時代に流行した喫茶が
城内でも行われていました。



深谷城で出土した横櫛
(深谷市教育委員会蔵)

戦国の城郭に居城した人々の
生活の様子がわかります。

攻城戦の実態

上杉謙信と後北条氏が激しく争った関東の城郭。その攻城戦
の実態に考古資料から迫ります。



騎西城で出土した槍先・鉄(左)と
鉄・銅・鉛の銃弾(右)
(加須市教育委員会蔵)

攻城戦では弓と鉄砲が主な武器と
して用いられました。



企画展関連事業

●企画展関連講演会「上杉謙信の雪中越山」

講師/ 梁瀬大輔氏(群馬県立女子大学准教授)
日時/ 平成30年12月6日(木) 13時45分開演
定員/ 500人(定員を超えた場合抽選)
費用/ 100円



●特別講演会「戦国武将と城郭」

講師/ 小和田哲男氏
(静岡大学名誉教授・日本城郭協会理事長)
日時/ 平成31年1月27日(日) 13時45分開演
定員/ 500人(定員を超えた場合抽選)
費用/ 500円



申込み/ 往復はがきに①御希望の講演会名、②氏名、③住所、④電話番号をお書きの上
企画展関連講演会は11月1日(木)～11月20日(火)必着
特別講演会は12月1日(土)～平成31年1月8日(火)必着 当館までお送りください。
なお、1通で2つの講演会に申し込みすることはできません。
どちらも申込みになりたい場合は、必ず各1通ずつ御投函ください。

会 場/ どちらの講演会も国立女性教育会館講堂

●学芸員による展示解説

日 程/ 平成30年12月9日(日)・16日(日)
平成31年1月13日(日)・26日(土)・2月3日(日)・17日(日)
いずれも午後1時30分～2時30分

申込み/ 不要。当日展示室受付前にお集り下さい。

費 用/ 一般100円、学生・高校生60円(中学生以下と障害者は無料) ※入館料として

問合せ/ 埼玉県立嵐山史跡の博物館 電話0493-62-5896 FAX0493-61-1060



- 開館時間 9時00分～16時30分(入館は16時00分まで)
- 休 館 日 12月/10日・17日・29日・30日・31日
1月/1日・2日・3日・7日・21日・28日、2月/4日
- 入 館 料 一般100円、高校生・学生50円
中学生以下と障害者手帳をお持ちの方(付添1名含)は無料
- 開催場所 埼玉県立嵐山史跡の博物館
埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷757
電話0493-62-5896 FAX0493-61-1060
- 交通案内 電 車 東武東上線武蔵嵐山駅西口から徒歩15分
自動車 関越自動車道東松山ICまたは嵐山小川ICから約10分